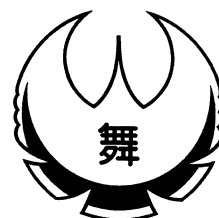


# 光とまらく

舞鶴支援学校通信  
令和8年度第2号  
発行  
令和8年5月8日  
TEL 0773-78-3133



<http://www.kyoto-be.ne.jp/maizuru-s/cms/>

## 『やってみたい』から始まる、舞鶴支援学校の学び

舞鶴支援学校では、子どもたちが『やってみたい』と思える分かりやすい授業づくりのもと、ちょっとがんばればできることに挑戦し、『できた』を感じる経験を大切にしながら、オーダーメイドによる個別の指導計画に沿って教育活動を進めます。また、ふるさと舞鶴の人・物・環境等豊かな資源に支えられて、子どもたちがさまざまな体験を重ね、自分の力を生かして生活していく力を育てることが、本校の大きな願いです。地域の皆様にとって学校や子どもたちが身近な存在となり、認め合い、支え合いながら暮らせる共生社会の実現に貢献する、という使命感をもちながら「社会に開かれた教育課程」の具現化を目指してまいります。

### ◇◇ 今年度の重点 ◇◇

従来の成果と課題を踏まえながら、保護者や関係諸機関等と連携のもと、学校教育の充実・発展を目指すとともに、文部科学省「インクルーシブな学校運営モデル事業」、その後の展望を描きながら、3年目における“学び合う”取組の研究を進める。

- (1) 12年間の系統性のある教育課程を編成し、個々のニーズに応じた教科指導の充実を目指すとともに、PBS等の行動理論を踏まえた「褒めて伸ばす」教育実践の拡大、魅力あふれる授業づくりを推進する。
- (2) 地域の関係機関との連携を強化し、個々のニーズに応じた体験的な学習や職場実習等の機会の拡大、職業教育の充実を図り、自らの生き方を考え主体的に進路を選択できるよう進める。
- (3) 児童生徒の「生きる力」や「働く意欲」を育み、個々のニーズに応じた社会参加・社会貢献の機会の充実を図る。また、交流及び共同学習の新たな展開や連携校との協働等を通じて、京都府における持続・継続可能なインクルーシブ教育システムの在り方や学校運営協議会等の協議を通して共生社会の形成に資する具体的な取組を研究する。
- (4) 全教職員がセンター的機能を担うという意識の高揚及び教育実践の推進を図る。「トータルサポートセンター(TSC)」は、関係機関及び他の地域支援センター、校内の各部署等と連携し、授業づくりを支える実践的な支援や助言等に取り組む。

### 令和8年度 PTA本部役員・学部委員の紹介

今年度PTA本部役員・PTA学部委員としてお世話になる皆様を御紹介します。

会長	梶本	様 (高等部)
副会長	平田	様 (高等部)
副会長	山岡	様 (小学部)
庶務	坂根	様 (小学部)
会計	山本	様 (中学部)

学部委員	岩井	様 (小学部 5組)
学部委員	福井	様 (小学部 6組)
学部委員	田中	様 (小学部 10組)
学部委員	中村	様 (中学部 1組)
学部委員	砂越	様 (中学部 2組)
学部委員	西川	様 (中学部 3組)
学部委員	宇野	様 (高等部 5組)
学部委員	角野	様 (高等部 7組)
学部委員	足立	様 (高等部 9組)

\*1年間大変お世話になりますがよろしくお願ひします。あわせて、会員の皆様の御協力をお願ひします。

## ◆ 小学部

\*アセスメントを的確に行い、児童の教育的ニーズに応じて、自立への基礎を培う。

- (1) 基本的生活習慣の確立を目指し、健康な心身の育成を図る。
- (2) 授業展開や教材を工夫し、興味・関心を育て、生活に生きる基礎学力の定着を図る。
- (3) 障害の特性に応じた指導方法を確立し、コミュニケーション能力や社会性を培う。
- (4) 達成感を味わい、自信のもてる指導を通して「働く生活を見通した学習」を進める。
- (5) 地域との発展的な交流及び共同学習や体験的な取組を通して、人と豊かに関わる力を育てる。

6名の新入生と3名の転入生を迎え、75名でスタートしました。  
自立の基礎を培うため、健康な心身の育成に努めるとともに、興味・関心を広げ、好きなこと、できることを増やしながらか、基礎学力と主体的に活動する力の向上に努めます。共生社会の実現に向け、地域の小学校とのつながりを深めたり、身近な地域の人々と交流したりすることで「温もり」を感じ、地域と豊かに関わる力を育てていきます。

(総括主事 石黒 健太)

## ◆ 中学部

\*個別の指導計画を基に、生徒一人一人のニーズに応じて、自立に向けて、もてる力を最大に伸ばす。

- (1) 基本的生活習慣の確立と心身の健康の保持・増進を図る。
- (2) 体験的な学習を通し、興味や関心を広げ、生活に生きる学力の定着を図る。
- (3) 障害の特性に応じた指導方法を工夫し、コミュニケーション能力や社会性を培う。
- (4) 働く生活に見通しをもち、意欲や自信を育てる作業学習の工夫と充実を図る。
- (5) 地域の関係機関と連携し、生徒に「生きる力」を育み、意欲をもって活動させ、主体的に活動する生徒の姿や可能性を積極的に発信できるように進める。

20名の新入生を迎え、47名でスタートしました。  
中学部では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体」を育むために、体験学習や地域の方との交流を充実させていきます。人と人とのとつながりの大切さや温もりを感じるとともに、学校生活で学んだことを社会生活に生かしていけるよう、自ら考え行動できる力を育てていきます。

(総括主事 津田 邦靖)

## ◆ 高等部

\*進路希望の実現に向け、働く意欲、態度、スキルを身に付ける。

- (1) 心の安定と健全な身体の育成を図る。
- (2) 自立と社会参加に向け、生活に生きる学力と技能の定着を図る。
- (3) コース制(生活自立コース、職業自立コース)を生かした、適切な職業教育の推進を図る。
- (4) 教育的資源の活用及び連携を深め、特色ある教育の推進を図る。
- (5) 福祉、医療・労働等の関係機関と緊密な連携を行い、進路の開拓を進め、計画的な進路指導の下に進路希望の実現に努める。

15名の新入生を迎え、59名でスタートしました。  
生活に密着した教材を各教科等の学習に取り入れながら、働く力(意欲・態度・人と接する力)を育て、自立と社会参加を目指した取組を進めていきます。目標をもって施設や職場での体験・実習を積み重ねることで、進路希望の実現に向けて一歩ずつ力を伸ばしていきます。また、芸術・文化・スポーツ活動にも積極的に取り組み、生徒の可能性を拓くとともに、地域とつながりながら、卒業後の豊かな生活の充実にもつなげていきます。

(総括主事 仲西 久美子)

## 個に応じた指導・支援を目指して

本校では、個に応じた指導・支援の充実を目指して、児童生徒に対する支援内容を保護者の皆様と検討して「個別の教育支援計画」を作成しています。また、一人一人の実態把握を丁寧に行い「個別の指導計画」を作成して、日々の学習に生かしています。

### 「個別の教育支援計画」とは



「個別の教育支援計画」は、学校と他機関との連携を図るための長期的な視点に立った計画です。また、障害のある子ども一人一人のニーズを正確に把握し、教育の視点から適切に対応していくという考えの下、長期的な視点で、乳幼児期から学校卒業まで一貫して的確な支援を行うことを目的として作成していくものです。

障害のある子どもに対し、一貫して的確な支援を行うためには、教育だけでなく、福祉・医療・労働などの様々な関係機関の連携や協力が必要です。保護者と連携を図りながら関係機関と「個別の教育支援計画」を共有し、児童生徒へのよりよい支援を進めていきます。

### 「個別の指導計画」とは



「個別の教育支援計画」を踏まえ、個々の児童生徒の実態に応じて適切な指導を行うために、一人一人の指導目標や内容、方法を明確に示したものです。目標を達成するため短期で目標(前期・後期)を立て、日々の授業のねらいを明確にします。前期・後期で「ねらいが達成できたか」「指導内容・方法は適切であったか」などの振り返りを行い、継続的な支援・指導を行っていきます。

\*御不明な点がございましたら、担任にお尋ねください。

## 令和7年度 高等部卒業生の進路状況

本校の進路指導は、日々の教育活動を基盤に個々の状況に応じた自立と社会参加を目指した教育活動を行っています。進路希望の実現に向け、関係機関との連携を図り、支援のネットワーク作りに努めています。

### ◇進路に係わる当面の行事予定◇

内訳	進路先
福祉就労 13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まぐらゆるり</li> <li>・まいづる作業所</li> <li>・ほっこりステーション(小倉)</li> <li>・こひつじの苑舞鶴</li> <li>・もくもくケア</li> <li>・みのりvillage</li> <li>・ほっこりステーション(えんがわ工房)</li> <li>・空愛</li> <li>・あいびー</li> <li>・ウェルポート虹</li> <li>・スマイルファクトリー日向</li> </ul>
企業就労 4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドラッグユタカ 市場店</li> <li>・小浜市役所</li> <li>・和食さと 大石橋店</li> <li>・和食さと 若江店</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未定(1名)</li> </ul> <p>※内訳は、延べ数です。(令和8年4月現在)</p>

#### 【進路3者面談】

対象:高等部3年生

進路希望(調査などでお聞かせいただいたこと)を踏まえ、生徒本人と担任、進路担当の三者で行います。

生徒の願いを聞き取り、進路希望の実現に向けて自覚ある学校生活が過ごせるよう指導します。

#### 【前期進路相談会】

対象:高等部3年生の生徒及び保護者

生徒本人、保護者の方の進路希望や思いを伺い、進路希望の実現に向けてそれぞれの関係期間からアドバイスを受け、夏の実習先を検討します。

# 令和8年度 学校運営協議会について

今年度学校運営協議会の委員としてお世話になる皆様を御紹介します。

会長	舞鶴支援学校 元校長	尾崎 澄子 様
委員	池内振興協議会 寺田区長	菅野 浩二 様
	舞鶴市立池内小学校 校長	平 進 様
	株式会社ホリグチ 代表取締役	堀口 宏之 様
	舞鶴ちゃったスポーツクラブ	菅原 一輝 様
	ICA project Dance School 代表	福村 功 様
	社会福祉法人みずなぎ学園 園長	鈴木 令子 様
	元PTA 会長	泉 尚美 様
	PTA 会長	梶本 亜矢 様
	行永分校 PTA 会長	清水 祐児 様

よろしくお祈りします!



舞鶴支援学校  
スクールキャラクター  
「まいしー」



## 5月行事予定



	予定	保健行事等
8日(金)		中) 視力検査
9日(土)		
10日(日)		
11日(月)		中) 内科検診 PM
12日(火)		小) 聴力検査
13日(水)	スクールカウンセラー相談日	高) 視力検査
14日(木)	家庭訪問、 <u>短縮校時(11:40 下校)</u>	
15日(金)	家庭訪問、 <u>短縮校時(11:40 下校)</u>	
16日(土)		
17日(日)		
18日(月)		小) 内科検診 PM
19日(火)	中高) 参観日(2校時)、中) 駅伝大会 まいかつ説明会(9:30)、進路説明会(11:00)	
20日(水)		
21日(木)		眼科検診 PM
22日(金)	小) 参観日(3校時)、まいかつ説明会(10:30)	高) 耳鼻科検診 PM
23日(土)		
24日(日)		
25日(月)		高1・3年) 内科検診
26日(火)		小) 視力検査
27日(水)		
28日(木)	小) 修学旅行(~29日)	
29日(金)		
30日(土)		
31日(日)		